

京都大学の国際化への取り組み

教養教育の国際化



外国人教員を100名採用し、全学共通科目のうち約400科目を英語で提供。1～2回生は英語での履修が可能に。

「英語で学ぶ」へ転換



日本人学生にはTOEFL受験を必修化、英語の科目は1クラス20名程できめ細かい授業が可能に。「英語を学ぶ」から「英語で学ぶ」への転換を図る。

国際高等教育院国際教育プログラムを開講



英語で提供される科目の履修と海外留学等で構成される、国際教育プログラムを2022年から新たに開講、日本人学生の国際性の涵養を実現します。

海外にラボを拡大



海外大学や研究機関と共同で設置する現地運営型研究室「オンサイトラボ」を次々に認定。優秀な外国人留学生や研究者の獲得、産学連携強化を促進。

留学生と日本人学生が共に学ぶ、真の国際キャンパスを目指しています。

Kyoto iUP Students' Voice

もともと日本への留学に興味があったという噂になります。インドネシアでずっと過ごしてきた私には、海外で生活すること、さらに勉強することは遠い夢でした。しかし、奨学金が貰え、日本語能力を問わないKyoto iUPの存在を知り、遠い夢に近づくチャンスだと思い応募しました。将来は研究者として、私たちの生活における経済事象を分析し、理解を深めたいです。そのため、過去や現在の経済システム、マクロ経済分析、行動経済学などについてもっと学びたいです。卒業後は大学院に進学し、自分に必要な技術や知識を身につけたいです。日本語で授業を受け、日本人や他の留学生と友達になり、親元を離れて生活することは、決して簡単ではありませんが、Kyoto iUP教職員のサポートにより、私はより強く、そしてより良い人間になれると信じています。



Hamid Fauzan Abdul
経済学部
1回生
(インドネシア)

なぜ京都大学かという質問に、いつも「自分の力を試すため」と答えます。母国と違う文化と言語を持つ国に留学し、一人暮らしをし、その国の言語で化学を勉強するのは決して容易ではありませんが、だからこそKyoto iUPに応募しました。幼い頃からアニメを通して日本に興味を持っていた私にとってKyoto iUPは高い壁ではなく、日本語を身につけ日本の文化をより深く知るチャンスです。それに、京都大学の化学分野のノーベル賞受賞者は世界でも知られており、私もそのように社会に役立つ研究に取り組みたいです。学習面だけではなく生活面でもKyoto iUPのメンターは全力で支援してくれます。支えてくれた人々に感謝を込めて、化学の専門知識を強化させ、博士課程まで進み、将来はフィリピンで自分の研究室を持ちたいです。



Montanez Marjana Ysabella Oabel
工学部工業化学科
1回生
(フィリピン)



KYOTO UNIVERSITY

世界の精鋭が 京都大学から はばたく



KYOTO UNIVERSITY

京都大学 国際高等教育院 吉田カレッジオフィス
〒606-8316 京都市左京区吉田二本松町 Tel.: 075-753-5403
E-mail: iup_consortium@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp URL: <https://www.iup.kyoto-u.ac.jp/>

KYOTO
iUP



KYOTO UNIVERSITY
International
Undergraduate Program

日本の心と国際的な感性、高度な専門知識を併せ持つ人材を育てます。

今後10年間で、我が国の18歳人口は1割強減少します。

こうした状況を踏まえ、京都大学では、学生の質への影響を回避すべく、広く海外の最優秀層の学生の獲得に乗り出しています。様々な国・地域から来た留学生が日本人学生と共に学習する、多様性・国際性の高い学習環境を全ての学部学生に提供します。合わせて、日本の風土や慣習に深い造詣を持つ、極めて高度な外国人材を育成し、日本社会への定着を促すことで、日本の発展に貢献していきます。



Kyoto University International Undergraduate Program (Kyoto iUP)



世界のトップ高校生を発掘し
“京大レベル”に育成！

世界中から優秀な留学生が毎年入学する広報・リクルート・選抜の仕組みを構築しています。

入学時は日本語能力不要、卒業時には
“日本企業や社会で通用する”高度な日本語を！

日本語を話せなくてもポテンシャルの高い留学生を選抜、入学後に徹底的に日本語能力を身につけさせ、日本社会への定着を促進します。

6ヶ月間の予備教育を経て学部生に、
4.5年間で“京大学士”の学位を取得！

留学生受入に特化した従来の国際プログラムではなく、各学部で日本人学生と同じカリキュラムを課すことで、京大学士の質を保証します。

入学金・授業料免除に加えて、
奨学金でフルサポート！

賛同いただける企業や奨学財団と大学が一体となって留学生を支援し、高度外国人材が日本、そして世界で活躍することを応援します。



京都大学の目指す キャンパスの国際化を ご支援ください。

京都大学では、共にKyoto iUPの留学生を支援・育成いただける企業を募集しています。合わせて、企業と留学生とが相互に理解を深めるための、さまざまな仕組みを構築していきます。Kyoto iUPの留学生が個々の資質にあった進路を選べる環境を整えることで、卒業生が活躍できる未来づくりに貢献するとともに、賛同いただいた企業の一層の社会貢献に寄与したいと考えています。

Kyoto iUP 留學生育成コンソーシアム

Kyoto iUPの留學生の就学を支援し、将来の日本社会を国内外から支える人材を共同で育成することを目的とした組織です。是非、本会への入会をご検討ください。

- ・会費年間1口50万円。会費は、留學生の奨学金に充てられます。
- ・会員企業と留學生の定期的な懇談会、企業見学会、インターンシップ等の活動を通して、双方のマッチングを促進します。

Kyoto iUP 留學生支援基金

Kyoto iUP留學生育成コンソーシアムへの入会以外にも、京都大学プロジェクト支援基金を通じたご寄付もお願いしています。欄外下部に示すURLから「Kyoto iUP留學生支援基金」をお選びください。

- ・1口1,000円からお申込みいただけます。
- ・寄付額に応じて企業名等を冠した冠奨学金を創設し、Kyoto iUPウェブサイト企業名を掲載します。

Kyoto iUP 生のインターンシップ

Kyoto iUPでは、留學生が日本社会をより深く理解できるよう、3回生以降のインターンシップを奨励しています。

ご協力いただける企業は下記までご連絡ください。貴社に合わせたインターンシップの内容を相談させていただきます。
(iup_consortium@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp)

本プログラムへのご寄付については税制上の優遇措置の適用が可能です。京都大学へのご寄付は以下をご参照ください。
<http://www.kikin.kyoto-u.ac.jp/howto/>